人形のまち・城下町岩槻ルート

伝統工芸と歴史の重みを今に伝える

START 岩槻駅

0.3km

❶ 東玉人形の博物館

江戸時代からの日本の伝統文化である「五節供」を大切にしています。季節に合わせた展示のほか、見学できる人形工房や和風小物の売店が併設されており、実際に絵馬や人形等の製作体験もできます。10:00～17:00 休月曜(11/1～5/5は無休) ※要入館料

0.5km

❷ 大構(愛宕神社)

岩槻城とその城下町をすっぽりと囲んだ全長9kmにもおよぶ土塁。現在は唯一愛宕神社にその遺構を残すのみです。

0.7km

❸ 時の鐘

岩槻城の鐘楼で、寛文11年(1671年)当時の岩槻城主阿部正春が渋江口に設置。以来、享保5年(1720年)の改鋳を経て、現在に至るまで、美しい音色を響かせ、今も午前6時と午後6時には、市民に時を知らせています。

1.0km

❹ 岩槻城址公園

岩槻城址公園は、約600本の桜が咲く県内有数の桜の名所。自然林に囲まれた起伏の多い公園で、園内の菖蒲池には朱塗りの八ツ橋がかけられており、公園の彩りがなお一層引き立っています。

1.2km

❺ 酒蔵資料館

明治4年創業からの伝統の酒づくりを今に伝えるさまざまな歴史的資料・道具を展示。ビデオコーナーや試飲コーナーをはじめ地酒全商品を扱う直売店も併設しています。10:00～17:00 休月曜

0.3km

❻ 遷喬館

寛政11年(1799年)に、岩槻藩士の儒学者児玉南柯(こだまなんか)が創設した私塾で、文化年間に藩校となりました。建物は武家屋敷を利用したもので、埼玉県内に現存する唯一の藩校です。9:00～16:30 休月曜

1.5km

市宿通り・太田道灌公騎馬像(芳林寺)経由

GOAL 岩槻駅

岩槻には人形店がたくさんあります。江戸時代から続く岩槻人形は国から「伝統的工芸品」の指定を受けています。このルートでは、岩槻人形と城下町であった岩槻の歴史を見ることができます。ルート外にも岩槻元祖かみしも雛を展示の「お人形歴史館 東久」、約1300年前に建立された岩槻の総鎮守「久伊豆神社」、坂東札所第12番「慈恩寺」、三蔵法師の霊骨塔「玄奘塔」、元荒川沿いに建ち雰囲気を作る「武蔵第六天神社」など、見所がたくさんあります。